

京都SDGsパートナー登録証



梅小路ホテル京都は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

「私たちPOTELは、廃棄物削減に取り組み、環境への負荷軽減に取り組みます。」という理念のもと、2025年までに、ゲストに提供する全ての製品に関してプラスチックの利用を廃止し、プラスチックごみ廃棄ゼロを目指しています。また、取組結果を数値化し、ホームページで公表することで、環境意識の啓発に努めています。

●SDGsに関する重点的な取組●

客室に設置していたミネラルウォーターのペットボトルの提供をやめ、共有スペースにウォーターサーバーを導入することで、年間4万本使用していたペットボトルの利用をほぼゼロにするなど、プラスチックごみの削減に積極的に取り組んでいます。

多様な人材を採用し、多様性の受け入れを推進するとともに、全スタッフを対象にした通信教育の補助制度等を設け、国籍、年齢、性別に関わらず、スタッフ一人ひとりのスキルやキャリアアップをサポートできる環境づくりに取り組んでいます。

ホテルのレストランで京都・京北産のジビエを使用した新メニューの開発、販売を行ったり、客室に京都産のシャンプーとリンスを使用するなど、地域と共存しながら宿泊者に新しい価値を提供し、地域経済の活性化に貢献しています。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

近隣のホテルや施設、行政と連携し、「梅小路エリア活性プロジェクト」として、エリア一帯でイベントを行うなど地域誘客活性促進策を実施しています。また、市内の大学生にホテルの一面を活動発表の場として提供することで、地域の芸術育成に貢献しています。

2024年1月31日

(登録番号:00316)

梅小路ホテル京都

総支配人 須崎忠夫



京都市長

門川 大作

